

みずほ

第 53 号（発行：2024.12.3）

もりへ出かけよう！ No.48

生き物たちの冬越し

数か月間雪に覆われる野幌森林公園。そこで暮らしている生き物たちはどのように寒い冬を乗り越えているのでしょうか。冬越ししている様々な姿を写真で紹介します。

植物・草本

■ロゼット状で冬越し



メマツヨイグサ



セイウオニアザミ&セイウタンボク



ビロードモウズイカ



ヘラオオバコ

■葉やつぼみなどを準備して冬越し



アキタブキ



ミスバショウ



サイハイラン



フデリンドウ

植物・木本

■冬芽で冬越し

①うろこ状のもので覆われるもの



ヤマグワ



サワシバ



ホオノキ



ハウチワカエデ

②毛で覆われるもの・毛が多いもの



キタコブシ



ハルニレ



オオバボダイシュ

③葉が露出しているもの



オオカメノキ



ニガキ



オニグルミ

④樹皮の中に隠れているもの



サルナシ

■常緑の葉を丸めて冬越し

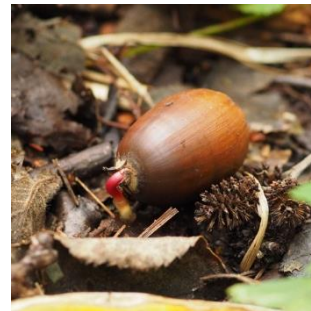


エゾユズリハ



ツルマサキ

■果実の根を出して冬越し



ミズナラ



コナラ

動物

■カタツムリは膜を張って落ち葉の下で冬越し



エゾマイマイ



ヒメマイマイ



オカモノアラガイ



サッポロマイマイ

■昆虫

①卵の状態冬越し



オオミドリシジミ



ショウザンミドリシジミ



カラスシジミ



オビカレハ



ウスタビガ



クワコ



コエゾゼミ(産卵の後)



カメムシの仲間

②幼虫の状態で冬越し



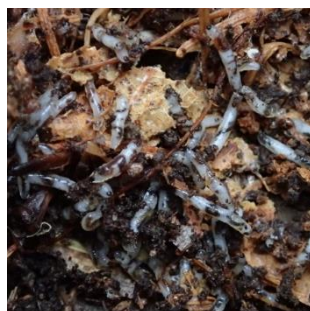
ヨシカレハ



ミノガの仲間



コクワガタ(産卵の後)



ハエの仲間

③繭の状態で冬越し



イラガ

④成虫の状態で冬越し



コアシナガバチ



クロスズメバチの仲間

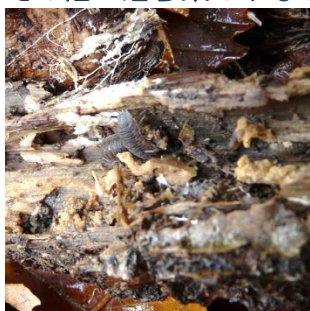


クサガメムシ&オツネトンボ

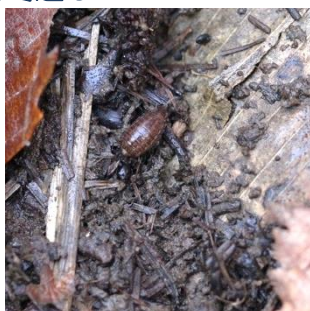


テントウムシ

■その他 落ち葉の下などで冬越し



ワラジムシ



ヒメフナムシ



エゾサンショウウオ



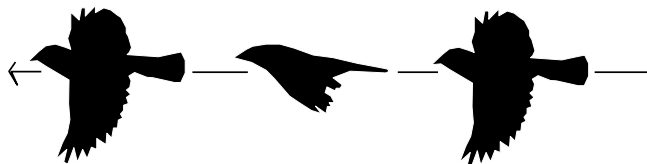
ムカデの仲間

～文・写真：普及啓発員 J～

野鳥は色々な飛び方をするのでぜひ参考にして観察してみてください！

・直線飛行

羽をはたかせながら、直線的に飛ぶ方法

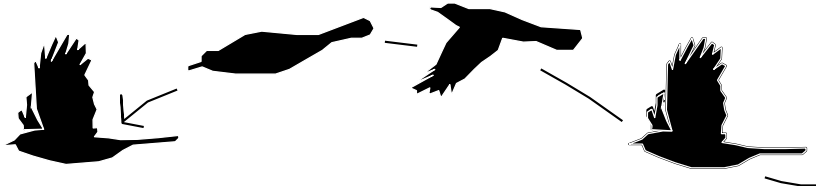


主な野鳥

(周年)シジュウカラ、ヒガラ、ヤマガラ、
エナガ、ハシブトガラス
(冬)ツグミ

・波状飛行

羽ばたいて上昇と下降を繰り返し、上下に波打つように飛ぶ方法

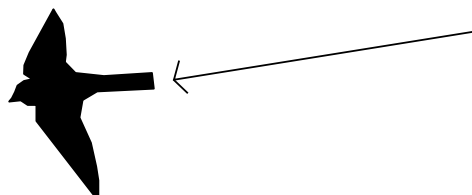


主な野鳥

(周年)ゴジュウカラ、キバシリ、
ヒヨドリ、キツツキの仲間、
(夏)ハクセキレイ
(冬)アトリ

・滑翔(グライディング)

羽ばたきの勢いや降下する際の落下速度を使い、翼を動かさずに飛ぶ方法

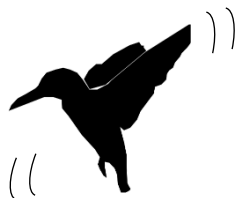


主な野鳥

(周年)トビ
(冬)オジロワシ

・停空飛行(ホバリング)

羽ばたきによって体を支えながら空中にとどまるように飛ぶ方法



主な野鳥

(周年)ノスリ、エナガ、
(夏)モズ、カワセミ

・帆翔(ソアリング)

上昇気流を利用して翼を広げて、上空に上昇して飛ぶ方法



主な野鳥

(周年)トビ、ノスリ
(冬)オジロワシ

参考文献：・ヤマケイポケットガイド野鳥⑦ 吉野俊幸 著

・北海道野鳥図鑑 河井大輔、川崎康弘、島田明英 著

・散歩しながら『50種類の鳥』と出会うサイト「おさんぽ鳥見」 おさんぽ鳥見編集部 著

<https://tonton-animals.com/birds-howtofly/>

～執筆・絵：普及啓発員 K～

野幌森林公園 自然ふれあい交流館

開館時間：10～4月 9:30～16:30、5～9月…9:00～17:00

入館料：無料

連絡先：〒069-0832 北海道江別市西野幌 685-1 TEL011-386-5832

(発行・編集／指定管理者：一般財団法人北海道歴史文化財団)

休館日：毎週月曜日(祝日・振休の場合開館)、年末年始(12/29～1/3)

駐車場：大沢口 約40台収容、無料

自然ふれあい交流館
公式ホームページ



自然ふれあい交流館
公式 SNS

